

5年次

臨床実習 I

【Bed Side Learning I】

担当責任者 臨床医学履修内容等検討小委員会委員長

ねらい

将来医師としてふさわしい態度で患者に接し、正しい方法によって病歴を聴取、系統的な診察を行うとともに、患者のもつ身体的、精神的および社会的問題を正しく把握し、そのおのおのに対して適切な処置を指示することができるようになるための基本的知識、技能および態度を身につける。

学修目標

1. 診断学の基本概念を把握し、患者へのアプローチの仕方、正しい病歴のとり方、診察の正しい仕方を身につける。(II-6, IV-1, IV-2, IV-4, VI-1)
2. 完全な病歴を作成し、patient profile を作るとともに patient problem を指摘することができる。(IV-1, IV-4)
3. 临床上必要な検査の基本的な手技を身につけ、その所見の臨床的意義を指摘することができる。(II-6)
4. 医療チームの中にあつてとるべき行動の基本を身につける。(VI-3, VI-4, VI-5)
5. 病名の診断、患者の現状の把握に必要な検査を指示し、かつ得られた結果を分析することができる。(II-6, IV-4)
6. 患者の病名を確定し、適切な治療を指示することができる。(II-6)
7. 患者の社会的状況を理解し、助言を与えることができる。(VI-1, VI-2)

事前事後学習の方法

指導医の指示に従い、参考書ならびに論文で復習をすること。

成績評価方法・基準

1. 出欠状況(欠席は原則認めない)、実習レポートの提出状況とその内容、臨床実習総合試験の成績により総合的に判断する。
2. ローテーションした全ての講座の成績が合格、かつ総合試験Ⅱを用いた臨床実習総合試験に合格しなければならない。
3. 臨床実習総合試験の合格基準は、別途定め、掲示により通知する。

○ 教科書

3年次および4年次を参照

○ 参考書

臨床実習Iの手引 産業医科大学

3年次および4年次を参照